

こんにちは AJU コスモス

だい 41 号
2014年1月7日
国税局認定
特定非営利活動法人

編集・発行

おーとあーととちゃんとおきあう

障がい者地域生活支援(デイ)

就労移行支援事業(ジョブ)

指定特定相談支援(支援センター)



コスモスとよた

〒471-0834 豊田市寿町2-14-1

Tel 0565-27-2508 Fax 0565-27-3661

<http://homepage3.nifty.com/cosmos-toyota/>

みどりがおかコスモス



昨年は大変お世話になりました。
今年も天馬の如く駆けよがりますので
よろしくお願ひします。
みどりがおかコスモス一同

26年、25、24...と指折り数えてみたら、「コスモス」を立ち上げて、八回目の新年になりました。
ここまで、地域住民の皆様、周辺企業の方々、関係機関の皆様にご理解とご協力を賜り、この
節目を迎えることが出来ました。改めて感謝とお礼の気持ちでいっぱいでありませう。
いつもありがとうございます。これからもどうか宜しくお願ひ致します。理事長 市川 睦美

11月24日 交流会・リンゴ狩り 天気はとても良く、暖かくて絶好のりんご狩り日和。
 野場さん(中央の黒いシャツの男性)は大きなりんごを6個と半分食べて、新記録更新!! 蜜たっぷり、甘くてとても美味しかったです。

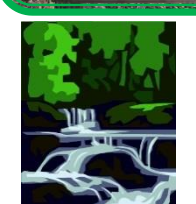
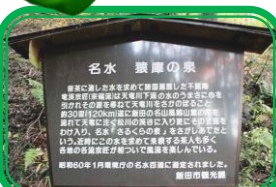
その後、名水の「猿倉の泉」へ。うっそうとした山道を登って、中腹にたどり着くと、こんこんと湧き出る泉に山の冷気と靈気がたっぷり含まれ、思わず「おいしい!」との声が出た。今年参加者が増え、今年は総勢29人で押しかけました。

いわた 岩田リンゴ園様



スん
リンゴ園の
いわた
ふさい
岩田ご夫妻

めい すい さる くら いずみ 名水 猿庫の泉



へいせい ねんど にゅうかい さんじょかいいん みなさま がつ にちげんざい めいさま
 平成25年度ご入会いただいた賛助会員の皆様 12月31日現在 81名様
 伊藤 菊子様 ありがとうございます。

11月26日 三木健弘さん 誕生日会



2月27日 安藤雅和さん・竹内雄介さん・本村好美さん 誕生日会

Caféレストラン ガスト



きょう しゅやく 今日の主役はぼく



きょう しゅやく 今日の主役はぼくたち

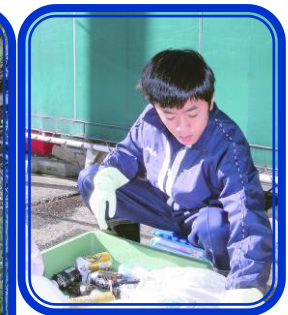
わたし 私も!

12月9日 **デイ忘年会**
今年、デイの忘年会は近くのアミューズメント施設のラウムに行ってきました。漫画、ダーツ、カラオケ、インターネットやフリードリンクで楽しみました。



11月25-29日 愛教大附属特別支援学校1年生 朝熊袖伊さん、実習

11月13-14日 美里中学校2年生 岡田飛斗さん、職場体験



就労を目指し、頑張っている田中英吉さん 広報とよた 12月15日号に掲載

平成23年から、みどりがおかコスモスに通い、一般就労を目指し、一歩ずつ

ステップアップをしている田中英吉さん。その努力と意気込みが「広報とよた」に掲載されました。更に張り切っています。



健康と福祉のひろば

知ってほしい！障がいのある人の暮らし①

僕が将来の為に頑張っている事

田中英吉

この作文は、田中さんが広報とよたのために執筆したものです(原文そのまま)



仕事中の田中さん

就労移行支援事業所
みどりがおかコスモス
緑ヶ丘7-61、☎74-0023、
midori0023@nifty.com

僕の夢は、乗り物が好きなので、自動車部品を組み付けたり、それを運搬する仕事です。お金をたくさん貯めて、運転免許を取ったり、一人暮らしをしたり、結婚をしたり、家族も欲しいです。親が亡くなった時のためでもあります。そのために色々な実習や体験を頑張って就職したいです。

保健福祉 あたたか通信



僕は20歳です。模型と粘土作り、乗り物の本が好きです。1歳半の時に自閉症と診断されました。失敗するとパニックして落ち着くことができない時があります。就職を決めるのが大変です。少しずつ我慢できるように頑張りました。

養護学校卒業後は、みどりがおかコスモスのデイサービスに通いました。職員さんがあるよ」と教えてくれたので、3回も体験しましたが、最初は「大変だな」「難しいな」と思いましたが、それよりも「働きたい」の方が強く、頑張ってジョブに移りました。ジョブでは、初めて社会体験をしました。自動車部品の加工所や地域の交流館での実習です。色々な仕事ができるようになるために、ホテルや福祉施設の清掃をして訓練しています。できた時は嬉しいけど、できない時は悲しいです。もっともっと訓練をしたいと思っています。

11月13日 伊藤 悠さんを送り励ます会

平成23年にデイから、一般就労した伊藤 悠さん、2年半経って、更なるステップアップを目指し、8月からジョブで再挑戦！11月には念願のフルタイム・正社員に繋がるチャンスを獲得しました。みんなに励まされ、送り出されました。自分の人生を作るのは自分自身です。頑張れ！



ステップアップ★

やったー

念願のフルタイム・正社員への
チャンスをもらいました。
がんばりま〜す。



活動・行事報告 (ダイ) ショブ

11月13-14日:美里中学校2年生、岡田飛斗さん職場体験(3P)
 11月24日:交流会・リンゴ狩り(長野県高森町・岩田農園様にて)(2P)
 11月25-29日:愛教大特別支援学校1年生、朝熊柚伊さん、実習(3P)
 12月9日:忘年会(3P) 12月27日:安藤雅和さん、竹内雄介さん、本村好美さん誕生日会(3P)
 11月13日:伊藤悠さんを送り励ます会(4P)
 12月21日:成瀬彩さんを送り励ます会と忘年会に大集合(5P)

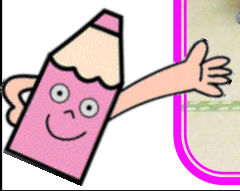
スタッフ会議:11月18日, 11月16日 サービス検討会議(川合・小西):11月5日, 12月5日
 豊田市就労支援部会(川合):11月13日, 27日, 12月11日, 25日
 みよし市就労支援部会(川合):12月16日 西三河北部就業・生活支援センター連絡会(川合):11月29日
 C H / G H 会議(川合):11月12日 豊田 S W 研究会(川合・小西・宮地・山田):11月14日
 基幹包括支援センター研修会「アセスメントの基本」講師(小西):11月14日, 12月12日
 発達障害者就業支援センター(山田):12月4日-6日 発達障害者支援指導者報告会(小西):12月5日
 精神障害者雇用セミナー(川合・宮地・山田):12月10日

12月21日 成瀬彩さんを送り励ます会と忘年会に大集合 (ビジネスホテル松風様にて)

もうすでに11月から働き始めている成瀬彩さん。忘年会を兼ねて、送り励ます会を開きました。在校生も、久しぶりの卒業生も、そしておかみサンタも、袋いっぱいプレゼントを背に参上! ジョブだけでこんなに人が集い、それぞれの拠り所になっています。



無理せず、こつこつと。困ったときはすぐに相談します。



いただいたご支援

ありがとうございました。

寄贈品・寄付金 12月31日現在

・アルミ缶多数: (売却益 11月=23,520円:280kg 12月=24,151円:270kg)

大豊工業株式会社様、日本ガスケツ株式会社様、西村クリーニング店様、たち商店様、青雲寮様、
 株式会社 ケー・シップ緑ヶ丘事業所様、株式会社 寿 自動車钣金様、豊田ガーデン株式会社様、
 株式会社 トラストスタッフ様、ミニストップ山ノ手店様、グランド中央様、株式会社みどり造園様、
 ホテル松風様、松寿司様、ヤマノテ36様、シロキ寮様、坂部電気設備様、有限会社エイコウ工業様、
 豊岡商事(株)様、ビジネスホテル豊田ビラージ様、岩崎工業様、大和ハウス工業株式会社様、
 株式会社サンワ豊田物流センター様、ほかたくさんの方々から

・使用済み印刷用アルミ板(267kg):トヨタループス株式会社様



編集責任者・連絡先
 国税局認定・特定非営利活動法人

コスモスとよた

障がい者支援施設
 みどりがおかコスモス 川合 信吾
 〒471-0838 豊田市緑ヶ丘7-61
 Tel 0565-74-0023 Fax 0565-74-0027
 Mail midori0023@nifty.com

編集後記

明けましておめでとうございます。平成26年という、また一つの節目が訪れました。昨年を振り返ってみますと、様々な新たな出会いに恵まれながらも、コスモスでは担うのに重すぎる課題もいただきました。まずは罪を犯した障がい者が社会へ復帰出来るためのシステムです。刑期を務め、市民として社会で暮らしていこうとするとき、それを支えるシステムがうまく機能せず、再犯、累犯に及んでしまうことを知りました。次は精神障害者の安定した雇用を支える事です。雇用促進法の改正により、猶予期間はあるにしても、精神障害者の雇用義務が明文化されました。昨年は就労支援についての会合、研修の中でこのことがテーマになり、企業の方たちにとって、大きな関心事になっているのを感じました。また、コスモスは通所施設です。活動時間以外の基本的な生活は家庭であり、それを支えているのは家族です。以前は未熟だったのか、そういうケースをいただくことが無ったのですが、様々なご事情でその家族の力が不足しているとき、自分たちの出来ることには限界のあることを思い知りました。加えて、児童向けのサービスを支給している事業所との連携無くして、その方の年齢に応じてなだらかに変化していく生活作りは難しいと気付きました。改めて未熟さを思った昨年でしたが、その分、他の支援機関との連携が深まりました。このことを糧に、今年はいはうは容易いですが、ネットワーク作りを念頭に置く一年として努めていきます。

今年も大豊工業ボランティア委員会様から、丹精こめたあでやかな盆栽をお預かりし、飾ることが出来ました。

